

とおやまち



豪雪の中の温かい支援

豪雪による被害が広がる中、市には義援金が寄せられ、市内ではボランティアの輪が広がっています。2月5日(土)には川西地域で県の除雪ボランティア「スコップ」が活動。地元の除雪ボランティア「夢雪隊」の指導を受けながら、要援護世帯の雪堀りを支援しました。

主な内容

- 豪雪に負けない／市民スキー大会結果 ほか… 2-5
- 協働のまちづくり情報 …………… 6-7
- 子育て応援カード利用者アンケート結果 …………… 8-9
- 障がい者の福祉制度① …………… 10-11
- 財政事情のお知らせ／里山センター …………… 12-15
- 小中一貫Q&A／米粉のレシピ集 ほか …………… 16-17
- 地域の風～支所からのたより～ …………… 18-19
- きらめき青春／お～い!昔 ほか …………… 20-21
- まちの話題TOPICS …………… 22-23
- はたログ／お知らせ・ガイド …………… 24-29
- この時 熱中・夢中 …………… 30

雪の国のおはなし

その9

豪雪に負けないために



1月中旬から降り続いた雪は、1月31日(月)に市内5か所の指定観測所で平均積雪深332cmを記録、市内全域で災害救助法が適用されました。この雪の影響により、2月17日(木)までの間に市内では2人が死亡、39人が重軽傷を負い、35棟の建物が被害を受けました。

災害の一方で、市内外からは寄付金が寄せられ、多くの除雪ボランティアが活動し、心温まるたくさんの支援をいただきました。

これからの時期は融雪によるなだれの危険が予測されます。引き続き注意して豪雪を乗り切りましょう。

道路脇には高い雪の壁ができました。見通しが悪くなるので注意が必要です(2月1日(火)／写真上…国道117号伊達市内、写真下…千歳町3地内)



連日の降雪で平均積雪深が332cmを記録

1月31日(月)に市内5か所(十日町地域消防本部・川西ダム・中里支所・松代支所・松之山支所)の指定観測所で、積雪深の平均が332cmを超えました。2月7日(月)、標高450mにある枯木又補助観測所では、積雪深405cm、降雪深累計1、345cmを記録し、今冬最大の積雪深となりました。

この雪の影響で市内では、家屋被害が発生し、除雪作業中の死傷者が40人を超えました。

〔2月17日(木)までの被害状況〕

▼人的被害…死亡2人、重傷26人、軽症13人

▼建物被害(住家)…半壊1棟、一部損壊5棟、床下浸水6棟

▼建物被害(非住家)…全壊10棟、半壊1棟、一部損壊12棟

市民の安全を守る

「豪雪災害対策本部設置」

1月20日(木)、市内の5か所の指定観測所の平均積雪深は242cmとなり、市では副市長を本部長とする雪害対策本部を設置しました。その後も降雪は続き、5か所の指定観測所の平均積雪深が27

4cmに達したことから、1月27日(木)に市長を本部長とする豪雪対策本部を設置しました。

1月31日(月)には、指定観測所の平均積雪深が332cmを計測。過去30年間の平均最大積雪深267cmを大きく上回り、市民生活に重大な影響が出始めていることから、午前10時に豪雪対策本部から豪雪災害対策本部に切り替え、道路除排雪やなだれ災害の警戒と防止対策に努めました。(その後、積雪深が減少し、まとまった降雪の予報がないことから、2月16日(木)に十日町市豪雪対策本部に切り替えました)

災害救助法適用

今冬の豪雪に対して国は、1月27日(木)、川西地域に災害救助法を適用し、続いて1月31日(月)には、市内全域に災害救助法を適用しました。豪雪災害対策本部では、応急対策として、要援護世帯の屋根雪除排雪の支援や主要な国道市道の除排雪の強化、なだれ危険か所監視体制の強化を行いました。また、災害救助法の適用により、市が実施した要援護世帯の屋根雪除排雪に係る費用は県と国が負担します。

要援護世帯への支援

市内には、高齢者や障がい者などの要援護世帯が2、513世帯あります。市では、災害救助法の適用により、2億3、000万円の予算を緊急に専決執行し、民生委員の皆さんから要援護世帯の安否確認や除雪の状況把握を実施してもらったうえで、対象世帯の住家の雪おろしや敷地内からの排雪を実施しました。

また市では、市単独の支援として、災害救助法の適用の対象とならない、融雪装置を整備した要援護世帯に2万円を助成する制度を立ち上げ、きめ細かい支援に努めています。

広がる支援の輪

市内外からは、たくさんの励ましや義援金が寄せられています。松代地域と20年間にわたり交流を続けている世田谷区からは、豪雪のお見舞いとして、1月27日(木)に10万円が届けられました。また、第四銀行と北越銀行からは2月2日(木)に、大光銀行からは2月8日(火)にそれぞれ50万円が十日町市に寄付されました。

心温まる支援の輪は、市内のさ



道路幅を確保するために、安全を確保しながら除雪機で排雪します(2月1日(火)／桜木町地内)



信濃川の河川敷には雪捨て場が設置されました。屋根雪などの雪捨て場の確保も困難になってきていることから、1月27日(木)からは市民にも開放されました(2月3日(木))

なだれ防止のため、人力により斜面の雪びを落とします(2月3日(木)／北鎧坂地内)



市内では除雪ボランティアが活躍し、要援護世帯の雪掘りを支援しました(2月9日(木)／写真下：蒲生地内、2月5日(土)／写真右上：高原地内、写真右下：池谷地内)



まざまな地域でも広がっています。2月5日(土)には、川西地域で除雪ボランティア「スコップ」による要援護世帯への雪掘り支援が行われました。スコップは平成10年度から県内で活動している新潟県主官のボランティアグループで、十日町市での活動は平成18年豪雪に続いて2回目。川西地域で活動している除雪ボランティア「夢雪隊」と協力して、3軒の要援護世帯の屋根や敷地内の除雪を行いました。

池谷集落や松代地域でもボランティアの皆さんが活躍しました。池谷集落では、2月5日(土)・6日(日)にNPO中越防災フロンティア主催の雪かき道場が開催され、22人が参加。除雪器具の使い方を教わった後、集落内で除雪作業を行いました。松代地域では、2月8日(火)から14日(月)にかけて、早稲田大学の学生が「まつだい雪ほりプロジェクト2011」を開催し、蒲生や名平地区で雪掘りボランティアを行いました。また、学生たちは、集落住民との交流会も開催。冬まつりや運動会を企画したり、高齢者世帯にお菓子を届けたりして、集落住民を元気づけました。

防災体制と災害救助法などの流れ

市の雪害防災体制と災害救助法、県・市災害救助条例の適用基準について紹介します。

【雪害防災体制の流れ】

①雪害対策室（平常時）

12月の降雪期から雪害のおそれなくなるまで、担当課及び特別班により設置しています。

②雪害対策本部（体制強化）

連続降雪により、災害の発生が予想される場合に、体制強化のために設置します。

③豪雪対策本部（体制強化）

指定観測所の平均積雪深が267cmに達し、さらなる降雪が予想される場合に設置します。

④豪雪災害対策本部（応急対策）

指定観測所の平均積雪深が、災害救助条例（市及び県）の適用基準（320cm）に達し、条例及び法が適用になるような場合に、災害対策基本法に基づく対応として設置します。

【災害救助法及び新潟県災害救助条例の適用基準】

異常豪雪に際して市長は、次の基準に達するときは災害救助法及び県救助条例の適用を県知事と協

議し、応急救助を実施します。

①災害救助法の適用基準

◇市の指定観測所（十日町地域消防本部・川西ダム・中里支所・松代支所・松之山支所）の平均積雪深が、累年平均最大積雪深（267cm）の1・3倍（347cm）程度に達した場合。

◇市の指定観測所の平均日降雪量の連続2日合計値が200cm以上、または連続3日合計値が250cm以上の集中豪雪で、住宅で連日、または隔日の雪おろしが必要な場合。

◇長期にわたる交通の途絶により物資が欠乏するなど、日常生活に支障の発生、またはなだれによる住家倒壊のおそれがあるなどの場合。

◇社会的秩序の維持・保全のために緊急な援助が必要な場合。

②県条例の適用基準

市の指定観測所の平均積雪深が320cm程度に達した場合。

③市町村合併に伴う特例

平成28年3月31日まで、旧市町村の区域別の指定観測所が基準を満たしていれば、旧市町村の区域ごとに災害救助法や県災害救助条例が適用されます。

観測所累計最大積雪深と災害救助法及び市・県災害救助条例の適用基準積雪深一覧（単位：cm）

旧市町村区域別の指定観測所		5区域指定観測所累年平均最大積雪深（※1）		旧市町村区域別累年平均最大積雪深（※2）	旧市町村区域別	
					市・県条例基準	災害救助法基準
旧十日町市	十日町地域消防本部	267	320	347	217	282
旧川西町	川西ダム				249	323
旧中里村	中里支所				258	335
旧松代町	松代支所				273	354
旧松之山町	松之山支所				332	431

※1 5区域指定観測所累年平均最大積雪深とは、昭和50年度～平成16年度の各観測点の最大積雪深の合計を観測点数で割ったもの（各年平均最大積雪深）を累年で平均したもの

※2 旧市町村区域別累年平均最大積雪深とは、昭和50年度～平成16年度の旧市町村区域内の観測点それぞれで最大積雪深の合計を累年で平均したもの（新潟県設定）

■問合せ：防災安全課 ☎ 757-3197

要援護世帯の除排雪作業に協力していただいた皆さんへ

市では、今冬の豪雪災害に係る要援護世帯の除排雪作業を受託した皆さんに、作業後の手続きについて一連の請求に係る関係書類を郵送で送付しています。まだ関係書類が届いていない個人や事業所などがありましたら、関係書類を送付しますのでご連絡ください。

■問合せ：福祉課援護係 ☎ 757-9739

激走！市民スキー選手権大会

2月13日(日)、第40回市民スキー選手権大会（クロスカントリー競技）が吉田クロスカントリー競技場で、第6回市民スキー選手権大会（アルペン競技）が松代ファミリースキー場で開催されました。各競技の優勝選手・チームを紹介します。（敬称略）

第40回市民スキー選手権大会（クロスカントリー）	種別	1位
	小学2年以下男子	斉藤 卓哉（城ヶ丘XC）
	小学2年以下女子	濱野 希美（吉田小）
	小学3年男子	内山 直史（松之山JRC）
	小学3年女子	山口 悠（川治XC）
	小学4年男子	小野塚光星（吉田小）
	小学4年女子	関口 渚（吉田小）
	小学5年男子	中嶋竜之介（吉田小）
	小学5年女子	濱野 愛美（吉田小）
	小学6年男子	佐藤 寛（吉田小）
	小学6年女子	小嶋 優莉（下条小）
	中学男子バシュート	小林 大輝（下条中）
	中学女子バシュート	佐野 涼香（吉田中）
	小学男子リレー	佐藤 寛、相崎有哉、柳 悠（吉田小A）
	小学女子リレー	高橋 柚、馬場真穂菜、春日美雨（吉田小A）
第6回市民スキー選手権大会（アルペン）	種別	1位
	小学3年以下男子	小口 悠炉（松之山小）
	小学3年以下女子	長澤 朋枝（松里小）
	小学4年男子	俵山 哲多（鎧島小）
	小学4年女子	中村 陽菜（松代小）
	小学5年男子	小野塚岳人（松里小）
	小学5年女子	小川あかり（十日町小）
	小学6年男子	小口 紋炉（松之山小）
	小学6年女子	志賀 聖子（松之山小）
	中学男子	瀧澤 樹（清津JSC）
	中学女子	島田 梓（水沢中）
	成年男子A	小泉健太郎（十日町高校）
	成年男子C	高橋 慎一（一般）
	成年男子D	高橋 浩明（てるてるぼうず）
	成年男子E	宮沢 伸一（当間SC）

早稲田大学・松代連携講座

早稲田松代塾（第11回～第16回）『日本古代史の謎に迫る』（連続6回）

講師：松尾 光氏（早稲田大学講師、博士（史学）【専攻：日本古代史、特に奈良時代の政治・経済史】）

歴史的事件や変化は、時代という大きなマグマが火山として噴き出したようなものです。古代史の概説を交えつつ、古代の政治・経済・文化のトピックス的な出来事の根底をのぞいてみましょう。

■講義日程：開講時間は午前の講義が午前10時30分～正午、午後の講義が午後1時30分～3時

○第11回：4月24日(日)

午前／「神武東征神話は、邪馬台国の進出を反映したものか」

午後／「仏教の導入の背景には、大王家と蘇我氏のどんな思惑があるのか」

○第12回：6月12日(日)

午前／「聖徳太子像を創ったのは、だれだったのか」

午後／「茨田杉子は、なぜ死なないですんだのか…誤解された古代人の感覚」

○第13回：8月21日(日)

午前／「大化改新はなかったという説はどうして消えたのか」

午後／「大藤原京から、どうして平城京に遷都することにしたのか」

○第14回：10月23日(日)

午前／「皇后でもない元正女帝が即位することに

なった、政界裏面の真相とは」

午後／「藤原仲麻呂は、なぜ出世できたのか…官人の昇進制度」

○第15回：12月11日(日)

午前／「淳仁天皇の後はだれなのか…空白に秘められていた野望」

午後／「遣唐使は、中国皇帝に対等儀礼の国書を奉呈できたのか」

○第16回：平成24年3月25日(日)

午前／「鑑真のもたらした戒律は、なぜ尊ばれなかったのか…無戒の国への回帰」

午後／「天平文化から国風文化へ…どこが国風なのか」

■会場：早稲田大学松代セミナーハウス

■受講料：1回500円（資料代）

■定員：先着40人

■申込み

住所、氏名、電話・FAX番号を明記のうえ、FAXで早稲田大学松代セミナーハウス（FAX597-2132）へ

■問合せ：松代早稲田協力会・木戸

☎045-316-2082



「新しい公共モデル事業」として、平成22年11月から3つの事業の実施団体などを募集してきましたが、多くの申込みがあり、次のとおり決定しましたのでお知らせします。今後、「新しい公共」の担い手として実施団体の取り組みに注目してください。

市政事務嘱託・団体、設置事業

高齢化などで、市政事務嘱託員業務が大きな負担になっている集落があります。その負担を軽減するため、高齢化率など一定の条件を満たした行政区は地域内の法人にその業務を委託することができるよう、制度を変更しました。平成23年度に業務を担う団体は、次の2団体です。

■法人名（対象地区）

- 株式会社 あいポート仙田（仙田地区）

川西地域仙田地区の法人で、農林業や集落自治業務、高齢者のサポートなどを行っています。・NPO 法人松之山いきいき隊（松之山地域全域）



地域内の援護が必要な世帯や団体に対して、助け合いの支援活動に関する事業を行い、福祉の増進を図ることを目的としています。

※現在、該当行政区への意向調査中です

市報とおかまち市民リポーター

市報をより親しみのあるものにするため、「市報とおかまち市民リポーター」として登録した市民に取材をしてもらい、写真や記事を市報に掲載します。

現在8人が登録しています。記念すべき第1回目の記事は、23ページをご覧ください。

※市報2月10号でリポーターを紹介していきますのでご覧ください

公共空間クリーンアップパートナー事業

社会貢献事業として公園の維持管理をサポートする企業やNPO法人などを募集し、市はその団体を広告・PR面からバックアップするものです。9団体から申込みがありました。（五十音順）

- (1) 株きものアイ
 - (2) ダイナムグループ
 - (3) 東部地区振興会
 - (4) 十日町商工会議所
 - (5) 十日町市職員互助会
 - (6) 十日町市倫理法人会
 - (7) 東日本旅客鉄道株
 - (8) 株村山興業
 - (9) 株レポート十日町
- ※担当する公園や実施月は下表のとおりです

公共空間クリーンアップパートナー募集！！

「水辺の広場（情報館隣）」の4月・6月・10月の公共空間クリーンアップパートナーを、現在募集しています。町内会や地区振興会、企業の皆さんからの応募をお待ちしています。

〈公共空間クリーンアップパートナー事業 実施団体〉各団体の活躍にご注目ください！！

	きもの広場 (クロス10前)	十日町駅西口公園	十日町駅東口公園	水辺の広場 (情報館隣)	緑道
4月	ダイナムグループ	株村山興業	十日町商工会議所 東日本旅客鉄道株	募集中	十日町市職員互助会
5月	東部地区振興会	株レポート十日町	十日町商工会議所 東日本旅客鉄道株	株村山興業	十日町市職員互助会
6月	株きものアイ	十日町市倫理法人会	十日町市倫理法人会	募集中	十日町市職員互助会
7月	ダイナムグループ	株村山興業	十日町商工会議所 東日本旅客鉄道株	募集中	十日町市職員互助会
8月	東部地区振興会	株レポート十日町	十日町商工会議所 東日本旅客鉄道株	募集中	十日町市職員互助会
9月	株きものアイ	株村山興業	十日町商工会議所 東日本旅客鉄道株	募集中	十日町市職員互助会
10月	ダイナムグループ	株レポート十日町	十日町商工会議所 東日本旅客鉄道株	募集中	十日町市職員互助会

■申込み・問合せ

〒948-8501 十日町市千歳町3-3 企画政策課協働推進係
☎757-3693 F A X 752-4635 eメール：t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

利用者アンケートの結果をお知らせします

市では、「子育てにやさしいまち」を目指して、地域子育て応援カード事業を平成22年7月から実施しています。これは、3人以上の子どもを育てている家庭と、障がいのある子どもを育てている家庭へ、市内の協賛店などが独自に設定した優待サービスを提供するものです。

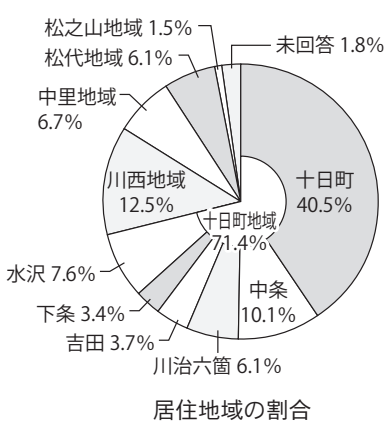
この事業が子育て家庭に親しまれ、地域・企業・子育て家庭・行政が共に支え合ってふれあいをはぐくむ事業となるように、サービスの利用実態や事業へのニーズなどの情報を得ることを目的として、平成22年12月に事業対象世帯958世帯のうち、MEGO3カードを持っている約500世帯、約750人（事業対象者の53.5%）にアンケートを実施しました。アンケート結果の概要は次のとおりです。

回答者の状況

（回答者328人、回答率44.6%）

年齢構成・子どもとの関係・居住地域

回答者のうち、30代・40代が全体の約80%を占めていました。



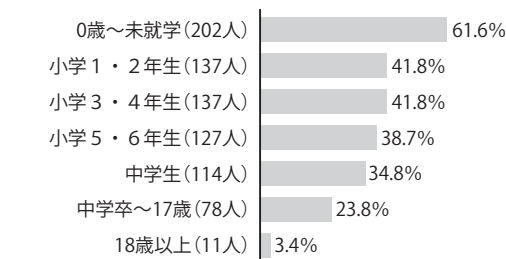
子どもとの関係は、母親が約56%で最も多く、次いで父親が約29%、祖父母とその他は合わせて約15%でした。

居住地域は、十日町地区から水沢地区までの十日町地域が全体の約70%を占めています。

子どもの構成（複数回答可）

◆家庭にいる子どもの年代と構成
乳幼児の子どもがいる家庭が61.6%と一番多く、次いで小学校低学年または中学年の子どもがいる家庭がそれぞれ41.8%と約70%を占めています。

構成は、乳幼児と小学生がいる



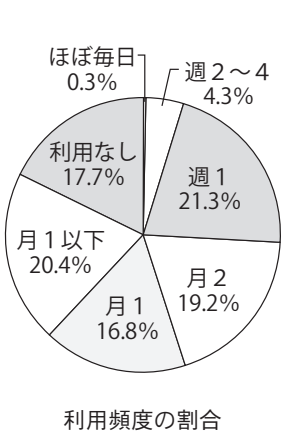
乳幼児（未就学）と小学生	142人	43.3%
小学生と中学生と中学校卒業から17歳までの子	43人	13.1%
乳幼児（未就学）のみ	31人	9.5%
小学生と中学生	31人	9.5%

子どもの年代と構成

カード（サービス）の利用

◆サービスの利用頻度

MEGO3カードを持っている人で、サービスを利用したことがあるのは270人（82.3%）でした。カード所有者の25.9%



調査を終えて

地域子育て応援カード事業は、「サービスを受けられてうれしい」「とても助かっている」という意見がある一方、「利用しにくい」「サービス日が限られていてなかなか利用できない」など、利用頻度が低いことが課題となっています。

今回のアンケート結果を踏まえて、この事業が子育て家庭により利用されるものとなり、さらに地域の協賛店とのふれ合いにより、十日町市が「子どもを産みやすく、育てやすいまち」となるように推進していきます。

サービスをご利用ください

地域子育て応援カード事業は、「子育て家庭を応援したい」という思いで協賛したお店・企業の皆さんが、独自に設定した優待サービスを提供してくれる事業です。MEGO3カードを持っている人は、交付を受けてぜひサービスを利用してください。

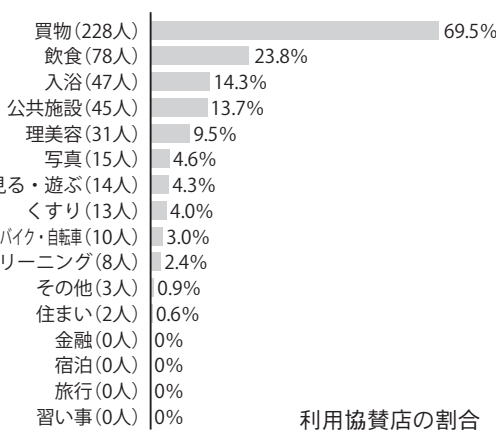
協賛店の皆さんへ

サービス内容など登録してある内容は、「協賛変更申込書」を提

（85人）は週1回以上サービスを利用していましたが、「月1回以下の利用」「利用していない」という人は38.1%となっています。

◆利用したことがある協賛店（270人が回答※複数回答可）
利用したことがある協賛店の種別は、「買物」が69.5%と一番多く、「飲食」23.8%、「入浴」14.3%と続いています。

なお、週1回以上サービスを利用する人では、「買物」「飲食」「公共施設」が上位となっています。



利用協賛店の割合

◆サービスを利用しなかった理由（35人が回答※複数回答可）
利用しない主な理由の上位3つは、「協賛店かどうか分りにくい」（11人）、「サービス日と自分

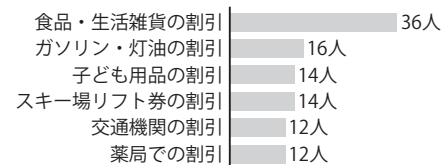
出すればいつでも変更できます。また、イベントなどの際に提供していただけの「期間限定サービス」も大歓迎です。

広報などが必要な場合は、早めに連絡してください。

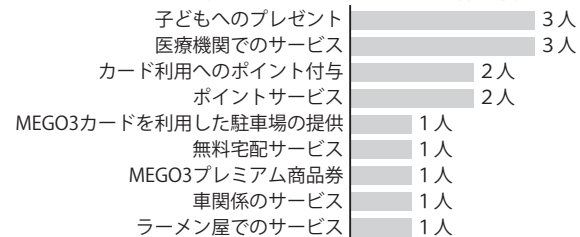
お店・企業の皆さんへ

子どもの多い家庭や障がいのある子どもを育てている家庭に、割引サービスやプレゼントなど独自の優待サービスを提供できるお店・企業を募集しています。十日町市が「子育てにやさしいまち」となるよう、子育て家庭をいっしょに応援しませんか。この事業への参加をぜひ検討してください。

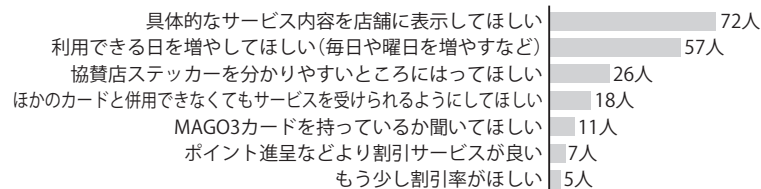
【あったらうれしい割引サービスの具体的内容（164人が回答）】



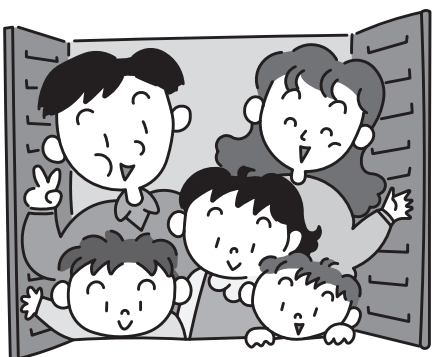
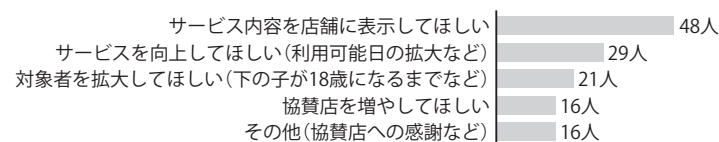
【あったらうれしい割引以外のサービスの具体的内容（15人が回答）】



【協賛店に望むこと】



【事業への意見】



地域生活支援事業

地域の实情に応じて、市が主体となって実施する事業です。

- 対象：身体障がい児者、知的障がい児者、精神障がい児者（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）で、相談支援事業以外は障がい者手帳の交付を受けている人
- サービス内容

相談支援事業	困りごとやサービス利用などの相談を受け付けます。（利用者負担なし）
移動支援事業	社会参加のための外出が円滑にできるよう、移動を支援します。
地域活動支援センター	創作的活動または生産活動の機会の提供、地域との交流などを行う施設です。
コミュニケーション事業	手話通訳者を派遣します。（利用者負担なし）
日常生活用具給付等事業	重度障がいのある人に、日常生活支援用具などを給付します。（対象者が定められています）
日中一時支援事業	障がい児者を一時的に預かることにより、日中活動の場を提供するとともに、見守りなどを行います。
訪問入浴サービス	自宅や施設などでの入浴が困難な人の自宅へ入浴車が赴き、浴槽を提供しての入浴サービスです。
自動車運転免許取得助成	障がい者が自動車運転免許を取得する際の費用を助成します。
身体障がい者用自動車改造助成	身体障がい者の社会参加のため、自動車の改造費用を助成します。
生活支援事業	障がい者の日常生活や社会参加のための支援を行います。（十日町市は土曜日のみ）
成年後見制度利用支援	重度の障がい者が成年後見制度の利用にあたり、申立費用や後見人報酬の負担が困難な場合に助成します。
施設入所者就職支度金	障がい者の就労施設などで訓練を受けた人が、就職などにより退所する場合に支度金を支給します。
生活サポート	障がい福祉サービスの居宅介護支給決定者以外で、サービスを行わなければ生活に支障を来す人に居宅介護を行います。
更生訓練費	就労移行支援のサービスを利用する生活保護対象者に文房具費を支給します。

補 装 具

- 身体障がい児者の身体機能をサポートするための用具で、長期間にわたり継続して使用されるものなどを給付します（義肢・装具・車いす・補聴器など）。
- 対象：身体障がい者手帳の交付を受けた人（障がいの部位、等級により交付品目に制限があります）

■自己負担額

原則は1割負担ですが、世帯の収入状況などにより負担上限額が設定されています。

■利用の手続き

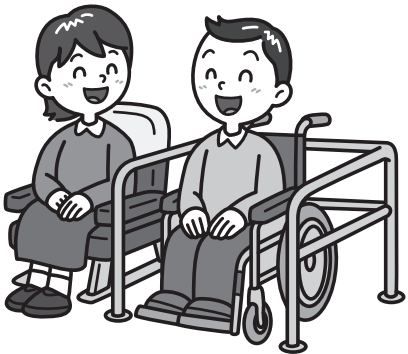
まず、市担当者または相談支援事業所に相談してください。その後、調査や認定審査などにより支給決定があります。

■相談支援事業所

あおぞら☎752-4444、エンゼル妻有☎750-7180

■問合せ

福祉課障がい福祉係☎757-3782、または各支所市民課



障がい者の福祉制度①

～障がい者手帳と、障がい者自立支援法によるサービス～

障がい児者の福祉制度について、数回に分けてお知らせします。

障がい者手帳

- 身体障がい者手帳
- 療育手帳

【障がいの内容】

視覚・聴覚・音声・言語・そ
しゃく機能・肢体不自由・心
臓・じん臓・肝臓・呼吸器・
ぼうこう・直腸・小腸・免疫
機能など

知的障がい児者が、障がい者自立支援法などによる各種福祉サービスなどを受けるために必要な手帳です。障がいの程度に応じて、1～6級までの区分に分かれます。

知的障がい児者が、障がい者自立支援法などによる各種福祉サービスなどを受けるために必要な手帳です。障がいの程度に応じて、1～3級までの区分に分かれます。

障がい福祉サービス

障がい者自立支援法に定められたサービスです。

- 対象：身体障がい児者、知的障がい児者、精神障がい児者（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）※障がい児（18歳未満）は下の表の（※）がついたサービスのみとなります
 - サービス内容
- 十日町市では提供する事業所がないサービスがあります。詳しくは問い合わせてください

居宅介護（ホームヘルプ）※	自宅で、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
重度訪問介護	重度の肢体不自由で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴や排せつ、食事の介護・外出時における移動支援などを行います。
行動援護※	知的障がいや精神障がいにより、行動が困難で、常に介護が必要な人が行動するときに、必要な介助や外出支援などを行います。
重度障がい者等包括支援	介護の必要性がとて高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的にを行います。
自立訓練（機能訓練）	体に障がいのある人が体をうまく動かすことができるように必要な訓練を行います。
自立訓練（生活訓練）	知的障がいや精神障がいのある人が、地域での生活で困らないように、自分で身の回りのことができるように、必要な訓練を行います。
就労移行支援	一般企業などへの就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労継続支援	一般企業などでの就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴や排せつ、食事の介護などを行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供します。
療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練や療養上の管理、看護、介護、日常生活の世話をを行います。
児童デイサービス※	障がい児に日常生活の基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行います。
短期入所（ショートステイ）※	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
施設入所支援	主に夜間、施設で、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
ケアホーム	主に夜間、共同生活を行う住居で、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
グループホーム	主に夜間、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。

■歳出予算
性質別分析表
(総額365億2,133万円)

義務的経費 (37.1%)	公債費 51億3,254万円 (14.1%)
	人件費 46億8,069万円 (12.8%)
	扶助費 37億1,566万円 (10.2%)
消費的経費 (26.7%)	物件費 46億0,925万円 (12.6%)
	補助費等 39億8,329万円 (10.9%)
	維持補修費 11億5,285万円 (3.2%)
投資的経費 (20.6%)	普通建設事業費 74億4,906万円 (20.4%)
	災害復旧事業費 8,259万円 (0.2%)
その他の経費 (15.6%)	繰出金 28億9,248万円 (7.9%)
	貸付金 19億4,728万円 (5.3%)
	積立金 8億2,554万円 (2.3%)
	予備費 5,000万円 (0.1%)
	投資及び出資金 10万円 (0.0%)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	62億7,162万円	39億2,587万円	40億7,957万円
国民健康保険診療所	3億2,578万円	1億8,513万円	2億2,579万円
老人保健	568万円	583万円	525万円
後期高齢者医療	5億2,042万円	2億4,878万円	3億5,019万円
介護保険	55億4,773万円	39億9,038万円	36億0,174万円
簡易水道事業	12億5,717万円	3億8,840万円	6億0,385万円
下水道事業	39億5,668万円	9億5,862万円	19億2,616万円
松之山温泉配湯事業	1,270万円	913万円	431万円
計	178億9,778万円	97億1,214万円	107億9,686万円

■市債の状況
(22年度末残高見込み)

一般会計	422億6,289万円
国民健康保険診療所特別会計	1,813万円
簡易水道事業特別会計	59億9,587万円
下水道事業特別会計 (農業集落排水事業含む)	235億9,787万円
松之山温泉配湯事業特別会計	4,800万円
水道事業会計	16億6,950万円
計	735億9,226万円

◆市民1人当たり残高……
122万4千円

税目	税額	構成比
固定資産税	34億4,095万円	57.9%
市民税	17億4,652万円	29.4%
市たばこ税	4億0,960万円	6.9%
軽自動車税	1億5,457万円	2.6%
都市計画税	1億4,335万円	2.4%
入湯税	4,579万円	0.8%
計	59億4,078万円	100.0%

◆市民1人当たり納税済額……
9万9千円

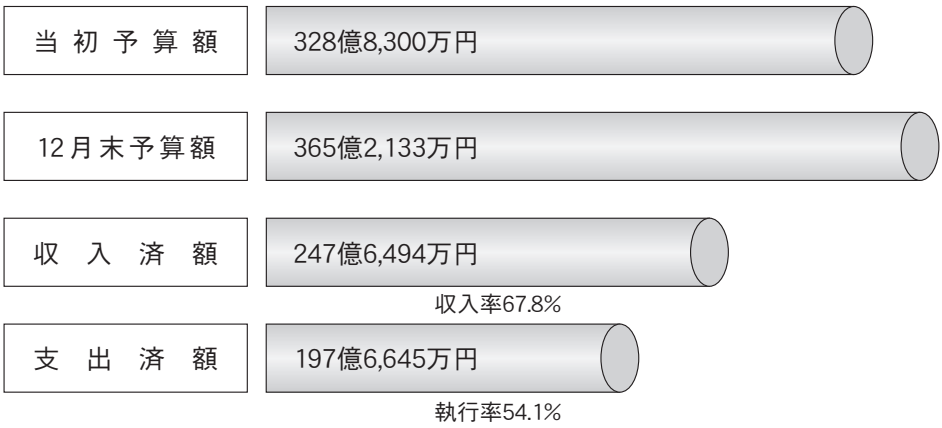
※平成22年12月31日現在の人口60,117人で算出

財政事情のお知らせ

H22.12.31 現在

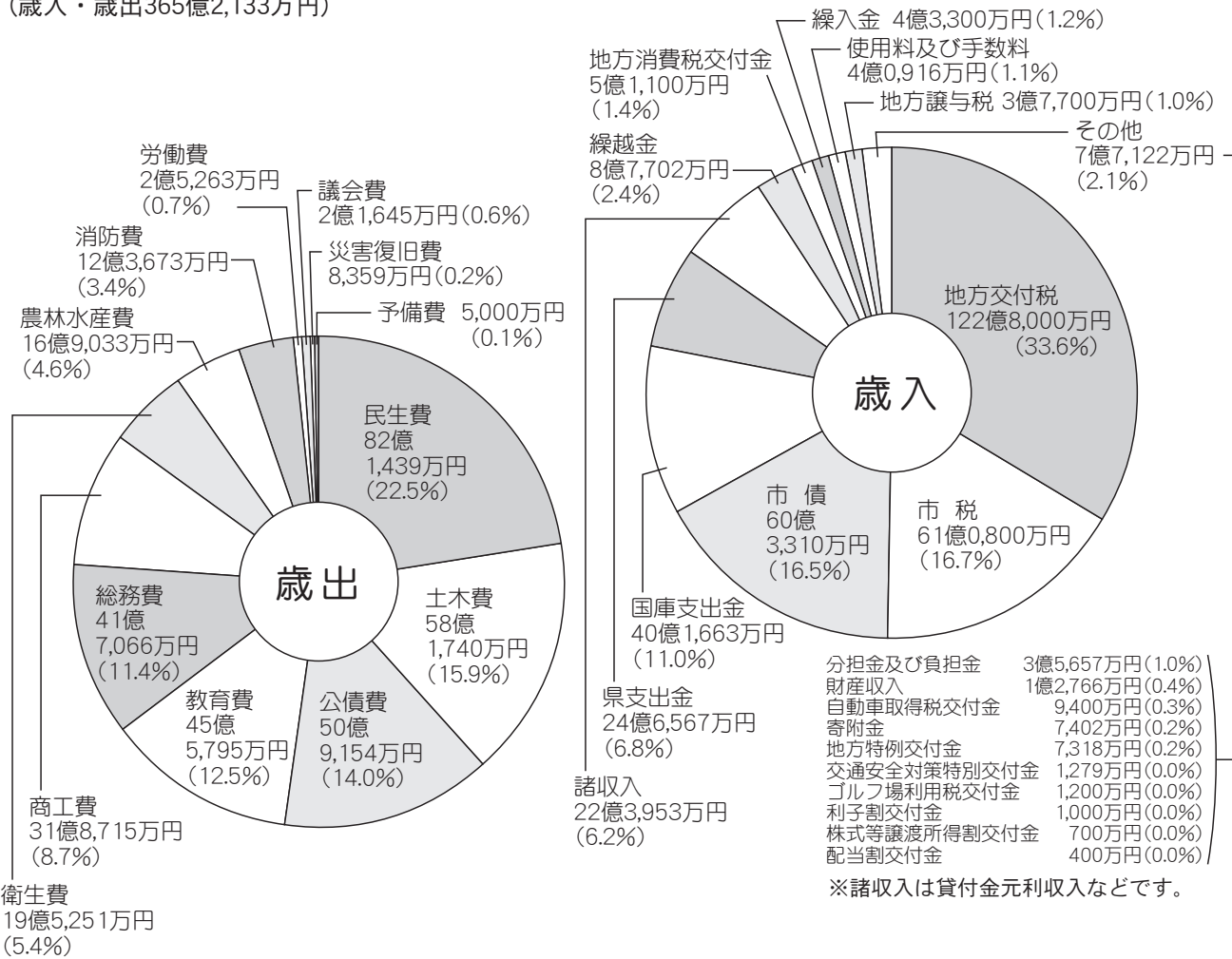
十日町市

■一般会計予算の執行状況



地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、十日町市及び十日町地域広域事務組合の平成22年12月31日現在の財政事情をお知らせします。
(繰越分も含む)

■一般会計予算の内訳 12月末予算
(歳入・歳出365億2,133万円)



学生と地元の人が協力してバイトウを組立てます



高齡化率が58・6％の集落です。

大白倉は、住民が13世帯29人、

●伝統の奇祭「バイトウ」 存続の危機

十日町市里山センターの活動の一つに、過疎化や高齡化で継続が難しくなっている集落の伝統行事を守るため、集落外からの応援の橋渡しをする取り組みがあります。今回は、仙田地区大白倉集落の伝統行事「バイトウ」をとおして住民と交流する、長岡造形大学の活動を紹介します。

十日町市里山センター

―活動を紹介しします― ④

〒942-1592
十日町市松代支所内
☎595-6670
FAX595-6671

ここでは毎年1月14日に、五穀豊穰を願う奇祭「バイトウ」という行事が行われます。ケヤキとわらで作った小屋（バイトウ）の中で酒盛りをし、最後にその小屋に火をつけ、炎の姿で今年の作柄を占います。準備工程には、ワラの確保、とば編み、木の切り出し、当日のバイトウの組立てと、大勢の人数が必要ですが、高齡化のため、従事できる住民は数人と限られています。地元力だけでは、行事の継続は非常に難しい状況です。しかし住民たちは、伝統ある行事を守ることにこの地に生まれた証であり、誇りとして、懸命に取り組んでいます。この伝統ある行事を継続させるためには、外部

こうした状況の中、里山センターは、以前調査で大白倉と縁があった長岡造形大学と住民との橋渡しを行い、3年前から学生がバイトウの応援隊として行事に参加しています。ほかの集落や観光協会、市などからの支援もあります。住民にとって、何よりも若い人たちと接する機会が増えた事が一番の楽しみとなっています。バイトウの準備以外にも、春の山菜採りや9月の祭りにも参加してもらい、1年をとおして交流を深めています。学生は大学から巣立つ

●集落をよみがえらせる 若い力

者の支援が必要です。



まずは打ち合わせから



学生も地元も総出でとばを編みます

ていきますが、人間的なふれあいの中で満たされる心の充足感を後輩に継承してほしいと、住民は願っています。バイトウ以外にも、市内には住民の力だけでは存続が難しい伝統行事が多くあり、側面から支援できる体制を整えなければならぬ時期にきています。今後も里山センターは、集落の伝統行事を守るために、外部者との橋渡し役をしていきます。

財政事情のお知らせ

十日町地域広域事務組合

◎会計別予算の執行状況

会 計 名	予算現額	収 入 済 額	収入率	支 出 済 額	執行率
一 般 会 計	21億8,985万円	13億2,504万円	60.5%	11億6,958万円	53.4%
家畜指導診療所特別会計	4,352万円	3,902万円	89.7%	3,160万円	72.6%
合 計	22億3,337万円	13億6,406万円	61.1%	12億0,118万円	53.8%

◎市町別負担金状況

市町村名	一 般 会 計	家畜指導診療所特別会計	合 計	構成比
十 日 町 市	12億5,203万円	1,215万円	12億6,418万円	81.4%
津 南 町	2 億7,631万円	1,215万円	2 億8,846万円	18.6%
合 計	15億2,834万円	2,430万円	15億5,264万円	100.0%

◎組合財産の状況

土 地	78,030.38㎡
建 物	21,535.73㎡
基 金	2,950万円
そ の 他	芸術作品

※土地は里創プラン用地と平成20年度に取得したしぶみ分署用地
消防本部ほか庁舎の土地は施設所在市町より借地

◎組合債の現在高状況

目 的（事業名）	金 額
消 防 庁 舎 建 設 事 業	838万円
消 防 施 設 整 備 事 業	1 億8,043万円
地 域 総 合 整 備 事 業	20億0,707万円
防 災 対 策 事 業	879万円
災 害 復 旧 事 業	3,175万円
計	22億3,642万円

◎災害発生及び出動（件）

（平成22年4月1日～12月31日）

区 分	十 日 町 市	津 南 町	圏 域 外	合 計
火災発生件数	15	7	0	22
救 急 出 動	1,651	298	19	1,968
救 助 出 動	38	3	2	43
その他の出動	88	13	2	103

◎家畜指導診療等実績

（平成22年4月1日～12月31日）

区 分	十 日 町 市	津 南 町	合 計
指 導 診 療 事 業	1,077件	2,234件	3,311件
家畜改良事業（精液・受精卵取扱）	13件	180件	193件
防疫事業（ワクチンなど）	1,887頭	2,529頭	4,416頭

— 米粉のレシピ集 — コメを食べよう!!

●問合せ 産業観光企画課 ☎757-3691
※市ホームページにも掲載しています

あんぼの皮 (かぼちゃ入り)

◆材 料 (皮 1 個40g×8 個分)

- ・米粉…125g
- ・かぼちゃ (蒸して裏ごししたもの) …125g
- ・トレハロース…20g
- ・熱湯…75cc

(具材は別途適量を調理)

※トレハロースは、大規模なスーパーやインターネットで購入できます



◆作り方

- ①かぼちゃは皮をむき、蒸し器で柔らかく蒸して裏ごしする。
- ②ボウルに米粉、トレハロースを混ぜ合わせて熱湯を加えて混ぜ、良く練る。
- ③ラップに包み3分くらい休ませる。
- ④③を40gに分割し、お好みの具材を包み、蒸し器で15分程度蒸す。
- ⑤蒸したものをフライパンで、両面キツネ色に焼く。※油はひかない

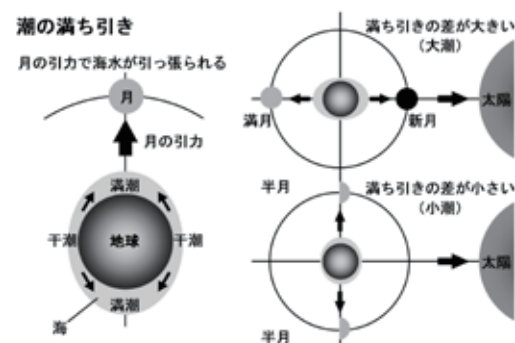
!! 星空散歩 …プ…ラ…ネ…タ…リ…ウ…ム… ドーム中里 き★ら★らからの便り⑪

★問合せ 中里公民館 ☎763-2493

3月になると、日に日に日没が遅くなってきます。日差しも暖くなり、いよいよ春がきたことを実感するころ。とはいえ、夜はまだまだ冷え込みます。油断せずに温かい格好で星空を楽しみましょう。3月の星空では、ちょうど冬眠から覚めるように、おおぐま座が北東の空で見つけやすくなります。だれもが知っている北斗七星はおおぐま座の一部です。

今回は月の引力のお話です。3月20日(日)は満月。この日の月は今年で一番地球に近くなるため、今年最大の満月を見ることができます。翌日は春分です。このころは、潮の満ち引きだけを考えて、今年最も潮干狩りに適した時期と言えます。月の引力は、潮の満ち引きに関係しています。月の引力によって海水面が引っ張られ、上昇したり下降したりしているのです。そして、満月と新月のころは太陽の引力

も合わさって、満ち引きの差が大きくなります。さらに春分と秋分のころには、太陽・地球・月がほぼ一直線に並ぶため、特にその差が大きくなります。つまり、最も月が近く、満月で、そのうえ春分と、満ち引きの差が大きくなる条件がそろったこのころは、潮干狩りに絶好の時期というわけです。ただし、気温や海水温はまだまだ低いので、潮干狩りに行く機会があったら、春の星空観察同様に暖かい服装で出かけましょう。



【3月の番組情報】

☆3月の星空(定期)☆「ハッブル宇宙望遠鏡で見る」(企画番組)
投影日：3月6日(日)・13日(日)・20日(日)・27日(日)
投影時間：午前11時～(約40分間)

小中一貫教育

Q&A

その3

■問合せ 学校教育課 ☎757-3336
十日町市が進める「小中一貫教育」について説明をします。

Q1 目指す子どもの姿は、どのようなものでしょうか。

A 大きな目標は、「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子ども」です。その目標の達成に向けて、各中学校区では9年間を見通し、子どもの成長の姿を描いて系統的に連携強化を図っていきます。

小学校間や小・中学校間の交流をとおして、自立して生きていくために必要な社会性を身につけることを目指します。具体的には、コミュニケーション能力や自己表現力、判断力、思いやりの心などを育成していきます。その基礎となる健康な身体も必要です。また、十日町市の文化や伝統を、地域とかかわりながら計画的・継続的に学習することで、ふるさとに誇りと愛着を持つ子どもに育っていくと考えています。

Q2 教職員の多忙化がますます進むのではないですか。

A 小中一貫教育の試行が始まると、教職員の仕事量は確かに増加します。しかし、各中学校区では、今までも小・中学校間で連携に取り組んできています。今後は、これまでの連携を基礎にして、できるところから小中一貫教育を試行していくこととなります。新しい取り組みを始めるのは大変ですが、子どもの健やかな成長は教職員の願いであり、取り組むことで教職員としての力量をさらに高めることができます。

4月からは教育委員会に「小中一貫教育推進係」を設置し、各校への支援を行います。人的な面では、各中学校区に教育助手を1人ずつ配置し、教職員の負担を軽減していくようにします。

大地の芸術祭の里

越後妻有 2011 冬 ③ うぶすなの家 ひなまつり

地域に伝わる味わい深い「ひな人形」をうぶすなの家に飾り、地元の食材を使ったひなまつり限定メニューをふるまいます。ひと足早い春を感じませんか。

■日時：3月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)

午前10時～午後4時

■会場：うぶすなの家 (願入)

■入館料：大人500円、小・中学生250円

■メニュー：ひなまつり御膳2,000円 (入館料込み・抹茶付き)、抹茶600円

※ほかにもコーヒーやチーズケーキなどがあります
※ひなまつり御膳は1日限定60食で予約が必要です
※ひなまつり御膳の提供は午前11時～午後2時です

■予約・問合せ

「大地の芸術祭の里」 総合案内所 ☎595-6688





スノーダンプで雪を排出

今冬は平成18年以来の豪雪となり、川西ダムの指定雪量観測所でも、2月15日までの最高積雪が358cm（1月31日観測）となっています。厳しい冬ですが、市内外からはさまざまな支援を受けています。その一つが、表紙や3ページでも紹介されている、新潟県除雪ボランティア『スコップ』の派遣です。2月5日(土)、12人のメンバーが川西地域へ参集。地元のスノーボラ

ンティア『夢雪隊』と協力し、高齢者など要援護世帯3軒の除雪作業を行いました。この日はときおり小雨が降る天候でしたが、派遣された12人は、先導役の夢雪隊とのチームワークで、無事除雪を完了しました。千葉県から駆けつけた恩田彰さんは、「以前、石打でペンションを経営していたので、雪の扱いは心得があります。少しでも役に立てればと思います。参加しました」と笑顔で話しました。スコップと夢雪隊の皆さん、本当にありがとうございました！



「雪、落とします！」「了解！」
連係して作業を進めます

その熱き志は、雪をも解かす『スコップ』と『夢雪隊』

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

“ありがとの！また来てくんねかの！” 千手温泉『千年の湯』が入館者200万人を突破

平成13年11月のオープン以来、地域内外の多くの皆さんから愛されてきた千手温泉『千年の湯』。2月12日(土)、オープンから9年3か月で入館者が200万人を突破しました。

記念すべき200万人目の入館者となったのは、南魚沼市から訪れた上村亨さん。「自分が200万人目だと知らされ、びっくりしました」と笑顔で話しました。上村さんのほかに、前後入館となった小嶋美也子さん（柏崎市）と於保裕希さん（神奈川県茅ヶ崎市）にも花束と記念品が贈呈され、ほかの入館者とともに大台の突破をにぎやかに祝いました。



花束を受け取る上村さん

大切に守ろう！歴史の宝物 『星名家住宅』で防災訓練

“文化財防火デー”の1月26日(水)、国の重要文化財『星名家住宅』（上野）で防災訓練が実施されました。現在の星名家住宅の母屋は、天保13年（1842年）に建築されたもの。建物には今も現当主の星名四郎さんと家族が住み、土蔵などとともに当時の豪商・豪農のたたずまいを維持しています。

訓練は星名さんをはじめ、関係者が参加して行われました。訓練後には、女性消防団による



「初期消火はじめ！」
星名家当主とともに、女性消防団も奮闘

住宅防火診断も行われ、充実した訓練となりました。

※『星名家住宅』は一般公開されていません



松之山温泉スキー場やクロスカントリーコースで練習を重ねてきた選手が、今年も全中やインターハイ、国体、ユニバーシアードなどの舞台で活躍しています。今後も伝統あるこのスキー大会の継続と、有力選手の輩出が期待されます。

毎年恒例の松之山スキー競技大会が、2月6日(日)に行われました。アルペン競技は松之山温泉スキー場、クロスカントリー競技は松之山グラウンド周辺のクロスカントリーコースで開催。市内はもちろん、上・中越地域や長野県、関東方面からの参加もあり、両競技合わせて約300人が久しぶりの晴天の下で熱戦を繰り広げました。

アルペンでは、小学3年生から成年の部まで、100分の1秒のタイムを競って標高差226mのコースを一気に滑り降りました。クロスカントリーでは、小学3年生から中学3年生まで個人競技とリレー競技が行われ、保護者たちが熱い声援を送っていました。

伝統のスキー大会 第61回 松之山スキー競技大会開催

湯コー米マイ心ハート
まつのやま

松之山支所
☎596-3131

第28回 松之山温泉スキー場 スキーカーニバル

同時開催：アルペンスキー大会TANADA（棚田）カップ



■日時：3月20日(日)

午前10時30分～午後3時

■会場：松之山温泉スキー場ちびっ子広場

松之山のスキーシーズンを締めくくる楽しいイベントが盛りだくさん！雪上ミニゲームやバルーンショー、もちつき大会のほか、味の屋台村も好評です。家族や友だちといっしょに参加しませんか。

※雪上ミニゲーム：パン食い競走、手押し相撲大会、○×クイズ、福まきほか
（参加は当日会場内の本部テントで受付）

■問合せ：市観光協会松之山支部

☎596-3011

泣き虫はいないか～ 松之山保育園で節分の豆まき

2月3日(木)、松之山保育園（山田良子園長・園児52人）で恒例の節分の豆まきが行われました。同保育園では世代間交流が行われていて、今回は各地区の老人会の皆さんも参加。豆まきの前に、『2月3日に絶対行くから待ってろよ』と書かれた鬼からの手紙が読み上げられ、豆まきが始まりました。「悪い子はいないか～」の低い声とともにベランダから赤鬼・青鬼が姿を現すと、園児たちは口々に、「鬼は～外！福は～内！」と言いながら一斉に鬼めがけて豆を投げました。やがて、大勢の園児たちに豆を投げられた鬼は、「参った、参った！降参！」と退散。園児たちは、「エイ！エイ！オー！」と氣勢を上げていました。

豆まきの後、老人会の皆さんが福まきを行い、園児はお菓子などで袋をいっぱいにして大満足でした。



青春 23

松之山中学校 アルペンスキー部

2月7日から10日にかけて開催された第48回全国中学校スキー大会に、3人の部員が出場を果たしたアルペンスキー部。夏は陸上部や野球部に所属しますが、夏休み中はランニング・自転車・ローラースケートの朝練習をこなし、体力アップに取り組みました。全中に出場できなかった悔しさや全中に出場した経験を糧に、選手たちは次の目標へ向けて練習を重ねています。



小堺ひかり部長・村山駿さん・志賀祥さん・柳瑛人さん——全中では楽しく滑れましたが、全国の壁は厚いと感じました。3年生は引退ですが、1・2年生は3月に開催されるジュニアオリンピック出場を目指し、練習に励んでいます。来年は部員全員で全中に出場して、より良い結果を残したいです。

高澤康先生——松之山は地域全体でアルペンスキーに力を入れているので、生徒たちの技術は地元の松之山温泉ジュニアスキークラブで培われています。部活では体力強化に重点を置き、夏から40分間のランニングを続けています。競技はいろいろな人の力がないとできません。感謝の気持ちを忘れずに、スキーをとおして自分を高めていってほしいです。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎ 752-4377

十日町相撲教室
押して押して押しまくれ！
攻めて攻めて攻めまくれ！

つま先立ちで深く腰をおろし、ひざを開いて上体を起こす相撲の『そんきょ』。皆さんはふらつかずにこの姿勢ができますか。トイレの洋式化が進むなど、しゃがむことが少なくなった近年は、普段から内また歩きで屈伸・伸脚のできない子どもが増えています。

相撲の基本である『しこ・腰わり・すり足』は、下半身の筋力強化と柔軟性の向上には最適な運動です。小学校のときに相撲を経験した子どもたちは、さまざまな競技で活躍しています。

相撲教室では、まわしを締めて汗をかき、とき



には砂だらけになりすりむくこともありますが、全国大会を目指す子どもや、ほかの競技のために足腰を鍛えたいという子どもたちが元気にけいこをしています。見学・体験はいつでもできますので、ぜひ相撲場へ来てみてください。

◇日時：毎週月・水・金曜日午後7時～9時

◇会場：武道館相撲場（市総合体育館隣）

街中ウォーク 目指せ地球一周40,000km
2月5日現在の歩行距離 26,454km

おいしい！昔

〈六十八〉

「茶塚の松」の巻 (落之水)

今からずーっと昔のこと。降りしきる雪の中、八箇の峠を越えて一人の年老いた旅人が落之水のムラにたどりつきました。

妻有から上田にお茶の行商をした帰りで、普段なら六日町に泊まるところを、この日は無理して帰ってきたのでした。すでに日はどつぱりと暮れ、深い雪をかきわけ峠を越えてきた老人は、寒さと空腹ですっかり弱っていました。ムラの明かりを見つけて、ほっと胸をなでおろしました。そして、一軒の家の戸をたたき、「わりども一晩泊めてもらわねばか」と頼みました。その家のジロではあかかと火が燃え、主人が土間でわら仕事をしていましたが、「おらどこは狭く

て泊めらんね」と断られました。老人は隣の家に行き、「土間のすみでも馬屋でもいいんだが…」と頼みましたが、「物騒だんだんが、知らね人は泊めねことにし



てらんだ」とこれも断られ、ついに宿を貸してくれるところがありませんでした。仕方なく老人は、暗い雪道をとぼとぼ歩き始めました。すると間もなく、息もできないほどの猛吹雪になりました。

村人たちは、宿を断ったものの老人のことが心配になり、呼び戻そうと後を追いかけてきたが、猛烈な風と雪のため一寸先も見えないような状態で、見つけることができませんでした。翌朝、吹雪はすっかり止み、粉雪が朝陽にまぶしく輝いていました。やがて、道踏みに出た村人が、雪に埋もれて冷たくなった老人を見つけました。背負っていた荷物を開けてみると、お茶のほかに、孫へのみやげと思われる人形も出てきました。きつと、孫の喜ぶ顔見たさに峠を越えてきたのでしよう。

村人たちは昨夜のことを心から悔いました。そして、老人のために石の供養碑をたて、旅人に親切にする証として、かたわらに1本の松を植えました。

以来、ここは「茶塚の松」と呼ばれるようになり、吹雪になっても迷わない、ひとに親切な落之水のムラの目印になりました。

昭和の十日町

No.23

～山内写真館の世界～ 54年前の結婚式

- 撮影時期：昭和31年12月2日
- 撮影場所：太子堂

文金高島田で黒留袖を着た花嫁が到着すると、結納返しの儀式をして両家がいさつしました。そして、三三九度の杯を交わした後、本膳が始まります。座敷の外にはスキミといって、障子に穴をあけてのぞく近所の人たちでにぎわい、宴会は夜中まで続きました。

●問合せ：情報館 ☎ 750-5100





このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

まちの話題

TOWN TOPICS



身近な里山は発見の宝庫「里山学会」

2月12日(土)、情報館で第3回つまり市民里山学会が開かれました。関口市長のあいさつの後、合わせて8つの事例の発表が行われました。「信越トレイル天水山周辺の巨木調査」を発表した村山祐一さん（松之山自然友の会）の報告では、松之山口から深坂峠までの5.7kmの区間に、胸高周囲長が200cmを超える36本のブナの巨木が見つかったそうです。また、新聞などで話題になった新彗星の発見者、村上茂樹さん（森林総合研究所十日町試験地）は、NASAを中心とした彗星自動探索装置が稼働を始めた中、雪の多い十日町で、眼視で彗星発見に至った経緯を発表。「“不利な条件だからだめ”と決めつけしないで、晴れ間に感謝して、あきらめない姿勢が大切」と力説しました。（市民リポーター・門脇洋子さん）



2月5日(土)、城ヶ丘ピュアランドで第62回十日町雪まつりの安全祈願祭が行われました。期間中の安全と成功を願い、「玉ぐし」を捧げる皆さんの手にも力が入っていました。最後に佐伯富司の話の中で、「豪雪だからこそ、雪を友とし雪を楽しむという、雪まつり原点の意味を考えましょう」とありました。この言葉は、雪とともにたくましく生きる市民の皆さんに伝えたい言葉です。（市民リポーター・関口鈴子さん）

十日町雪まつり安全祈願祭

インターネットで簡単申告「e-Tax」

2月16日(木)、十日町税務署でミス十日町雪まつりの村山裕美さん（24歳）がe-Taxで確定申告を行いました。e-Taxは、インターネットで確定申告ができるシステムで、電子証明書とICカードリーダライタを使い自宅のパソコンから申告ができます。村山さんは、「初めてe-Taxで確定申告をしましたが、とても分かりやすく簡単に申告できました」と、手軽さをPRしていました。所得税の確定申告期限は3月15日(木)、消費税の確定申告期限は3月31日(木)です。



宮中取水ダムで安全祈願祭

2月2日(木)、JR東日本宮中取水ダムで魚道改築工事の安全祈願祭が行われました。安全祈願祭には地元住民など約30人が参加。久しぶりの陽光の下、厳かに執り行われました。以前から魚道の改築を訴え続けてきた中魚沼漁協組合長の長谷川克一さんは、「やっとこの日が来たと感慨深いものがあります」と目を細めていました。魚道は平成24年3月に完成。併せて新設される魚道観察室は、24年1月から着工し、6月に使用が開始される予定です。（市民リポーター・風間栄光さん）



1月31日(月)から2月2日(木)までの3日間、松代中学校で「サイエンスミュージアム」が開催されました。子どもたちに科学のおもしろさや不思議さを体感してもらい、興味・関心を持ってもらいたいと、竹内幸一さん（電気通信大学特任教授）と寺木秀一さん（東洋大学教授）を講師に迎えました。中学校の体験入学に訪れた松代地域の小学6年生とその保護者は、教室いっぱいに広げられた100以上のおもしろいサイエンスに、夢中になって楽しんでいました。

手づくりサイエンスミュージアム



映画「雪の中のしろうさぎ」十日町ロケ

3月の沖縄国際映画祭で上映される地域発信型映画「雪の中のしろうさぎ」の撮影が、2月9日(木)～13日(日)に市内で行われました。「ごったく」（十日町市ロケ応援団）の誘致で、市民も多数参加。五藤利弘監督は、「十日町の美しい風景と人情を描いた作品です」と語り、主演でタレントの岩尾望さんは、「十日町のいいもの満載です」と話しました。



雪に負けない！中条冬まつり

2月11日（建国記念の日）、笹山スポーツハウス周辺で、中条地区振興会主催の中条冬まつりが開催されました。午後6時、キャンドルロードに明かりがとまり、チューブスライダーや花火大会など楽しい催しが盛りだくさんの冬まつりになりました。毎年交流している山手小学校（岡山県総社市）の6年生や保護者など約70人もまつりに参加。もちつき大会では、かわるがわるに杵をふるい、つきたてのもちに舌鼓を打っていました。



気楽に休憩 ふらっとステーションオープン！

高齢者が気軽に立ち寄り休憩できる『ふらっとステーション』が、2月10日(木)、本町2丁目にオープンしました。中心市街地のにぎわい創出や空き店舗の活用を図るため、十日町TMO協議会（樋口正文会長）の空き店舗活用事業として開設し、十日町地域の老人クラブの皆さんが、おもてなしの広場として管理運営をします。中心市街地に買い物に来た山間地の高齢者や全国からの来訪者が楽しいひとときを過ごし、気楽に休んでもらえるスペースとして開放します。ぜひ気軽に立ち寄ってみてください。

健康で長生きの方法を教えてください。●日時 3月16日(水)午後7時〜8時30分(開場6時30分)●会場 市民会館●参加費 無料●講師 鎌田實さん(諏訪中央病院名誉院長)●申込み・問合せ 福祉課おとしより相談係(☎757-9758)

雪山体感ネイチャースキー
クロスカントリースキーを履いて、雪原の春を見つけに行きませんか。●日時 3月13日(日)午前9時〜正午●会場 中里スキー場●参加費 無料

地域支援事業5周年記念講演会
「地域で命を支える」
GUIDE し座 催講
お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

加費 500円●持ち物 クロスカントリースキー一式(無料レンタルあり)、スキーのできる服装、飲み物、着替え●申込み・問合せ 3月4日(金)までに中里公民館(☎763-2493)

にいがた出会いサポート事業
トキめきHeartオシャレカフェでまったり会
独身男女の出会いの場を提供します。ピザとチョコフォンデュを作って交流しませんか。●日時 3月19日(土)午後2時〜7時●対象 30〜40歳の人●参加費 男性4,000円、女性2,000円●定員 各15人●会場 申込み・問合せ 3月10日(木)までにタナカクマキチ。(☎761-7101)

グレステンカップ
第43回十日町アルペンスキー選手権大会、第7回中峰スキー場ジャイアントスラローム大会
●期日 3月13日(日)(受付午前7時30分〜8時20分)●競技開始 幼児レース 午前9時40分、小学生以上 10時10分

分●会場 中峰スキー場●参加費 小学生以上1,500円、幼児500円※当日申込み可●申込み・問合せ 3月6日(日)までに参加料を添えて十日町スキークラブ(ホンマ科学)内☎757-2493

高次脳機能障害支援フォーラム
交通事故などで脳に損傷を受けた後、新しいことが覚えにくくなったり、感情のコントロールが難しくなったりする高次脳機能障害についての理解を深めます。●日時 3月19日(土)午後1時30分〜4時30分(受付開始1時)●会場 ホテルニューオータニ長岡(長岡市)●参加費 無料●定員 先着350人●内容 講演・トークセッション●申込み・問合せ 3月4日(金)までに新潟県高次脳機能障害相談支援センター(☎025-365-0177)

キナーレ
各種教室・講演会開催!
4月の毎週木曜日午後1時30分

分 3時30分●会場 体験工房●受講料 1回500円※きもの一式持参(有料貸出あり)●定員 10人(当日受付可)【友禅教室】●日時 3月の毎週金曜日午後1時〜3時●会場 体験工房●受講料 1回500円(材料費別)【機織り教室】●日時 3月の毎週月曜日午後1時30分〜3時(21日は休み)●会場 体験工房●受講料 1回800円(材料費込み)●定員 8人【笑み筋体操講演会】笑うことや発声を組み合わせた講演会です。●日時 3月1日(火)午後1時30分〜3時●会場 明石の湯●参加費 500円(入浴付き)●講師 晏在雅子さん(NPOハッピーネット)●申込み・問合せ キナーレ(☎752-0117)

十日町おやこ劇場
「わくわくキッズ」親子で英会話を楽しく体を動かします。●日時 3月3日(木)17日(土)午前10時45分〜11時45分●会場 中央公民館●対象 未就園児とその保護者●参加費 無料

広告掲載

平成23年度 新潟県交通災害共済 受付中!!

「交通事故(※)」によるケガ等に見舞金を支給
※自損事故・車の同乗者・自転車の転倒事故(道路を運転中)等も対象

年会費 500円
見舞金 3万円(実治療7日)〜最高150万円(死亡)

平成23年4月1日の交通事故から見舞金が増額。等級は17段階。

お申込み方法など詳しくは、町内会経由で配布される赤い封筒の中身をご覧ください。
お問合せは／十日町市 民生生活課 交通生活係 ☎025(757)3740(もしくは各支所 地域振興課 行政防災係まで)

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで
市報とおかまち 平成23年2月25日号

と・お・か・ま・ち 事業所情報紙 はたログ その27

十日町の働く現場を紹介します。

■問合せ 産業振興課 ☎757-3139

株式会社 山田屋商店

明治32年に創業、今年で112年目を迎えます。創業時は金物屋として商売をしていましたが、大正2年にガソリンや灯油、セメントなどの仕入れ販売を始めました。現在は本町1と四日町でガソリンスタンドを運営し、その売上が会社全体の約6割を占めます。主な取引先は出光興産㈱と太平洋セメント㈱で、これまで新人社員研修の受け入れなど人事交流も進めてきました。

そのほか、20年ほど前から「クマ武」ブランドで知られるスノーダンプ



の製造販売を行っています。市内在住のクマ武の開発者から権利を譲り受けたもので、その使いやすさや丈夫さが高く評価されています。取り扱い、生産可能数量の関係で中越エリアや長野県飯山市周辺に限定されていますが、特に今年のような大雪の年は、生産が需要に追いつかない状況です。

会社の財産は人材であり、社員一人ひとりが人間的に成長することで会社も成長していくと考えています。現場の声を大事にし、お客様とのコミュニケーションを大切にしながら、心のこもったサービスを提供していきます。

〜みそ、しょうゆ、漬物、しょうゆの実などをすべて手作りで製造・販売しています。漬物に使用する野菜は市内の契約農家から仕入れるなど地産地消にこだわり、手間を惜しまず、昔ながらの味わいを今に受け継いでいます〜

有限会社 高長醸造場



昭和35年に創業。無添加みそや天然醸造しょうゆ、漬物など、味にこだわった38種類の商品は、すべて手作りで。みそは、仕込みから1年かけて熟成させ、発酵処理に米こうじだけではなく大豆こうじも使用しているため、まろやかな味わいと香りが特徴です。年間でみそは約40t、しょうゆは約54,000ℓを製造し、5割程度は県外で販売しています。商品は越後湯沢駅でも販売しているほか、年に数回、首都圏で開催されるイベントに参加して販路の拡大を進めています。なお、みそ漬などの漬物に使用

する野菜は、すべて市内の契約農家が作ったもので、同じ苗を使用することで野菜の品質の均一化を図っています。また、昨年秋には全国放送のテレビ番組でしょうゆの実が紹介され、大きな反響がありました。

人口の減少や核家族化の影響などにより、みその消費量は減少傾向にありますが、今後も地元の素材を生かした新商品の開発や、商品パッケージの研究などを行い、この妻有の里で昔ながらの伝統の味を守り育てていきます。



株式会社 山田屋商店

代表者：代表取締役社長 村山 栄治
所在地：十日町市山本866甲
連絡先：☎752-3105
従業員数：36人
事業内容：ガソリン、プロパンガス、建築資材、金物の販売

採用計画：未定
理念/方針：会社の財産は人材である



有限会社 高長醸造場

代表者：代表取締役社長 高橋 四美男
所在地：十日町市中条八幡
連絡先：☎752-3281
従業員数：8人
事業内容：みそ、しょうゆ、漬物などの製造販売

採用計画：未定
理念/方針：日々、一生懸命



※はたログ掲載事業所を募集しています。詳しくは産業振興課まで

市報とおかまち 平成23年2月25日号 24

加費 Ⅱ 2 回目まで無料、3 回目から 2 0 0 円 ● 持ち物 Ⅱ 着替え、飲み物【人形劇「おもえうまそうだな」くむすび座】 ● 日時 Ⅱ 3 月 12 日(土)午後 6 時 30 分 ～ (60 分間) ● 会場 Ⅱ サンクロス十日町 ● 対象 Ⅱ 会員限定(当日入会可) ※ 年中以上のお子さん 1 人につき、会費月額 7 0 0 円 ● 問合せ Ⅱ 十日町おやこ劇場事務局(加賀書院内 ☎ 7 5 2 ⅰ 2 1 1 4)

第6回デジカメしよう華写真展

● 会期 Ⅱ 3 月 8 日(火)正午まで ● 会場 Ⅱ 中央公民館 ● 入場料 Ⅱ 無料 ● 問合せ Ⅱ 関口(☎ 7 5 7 ⅰ 2 7 3 8)

（社）認知症の人と家族の会
新潟県支部妻有地区
介護者の交流会

温泉やおしゃべりでストレスを解消しましょう。介護のヒントも見つかるかもしれません。気軽に参加してください。 ● 日時 Ⅱ 3 月 14 日(月)午前 11 時 ～ 午後 2 時 ● 会場 Ⅱ 千手温泉千年の湯 ● 参加費 Ⅱ 無料

※ 入館料、昼食代は各自負担(昼食は売店で購入してください) ● 問合せ Ⅱ 平野(☎ 7 6 8 ⅰ 2 9 0 8)

（社）十日町地域シルバー
センター事務局長募集

4 月 1 日付けの採用です。 ● 募集人数 Ⅱ 1 人 ● 応募資格 Ⅱ 採用日現在、満 60 歳未満で普通自動車運転免許を有する市内・津南町在住の人 ● 選考方法 Ⅱ 書類審査・面接など ● 申込み・問合せ Ⅱ 3 月 10 日(木)(当日消印有効) までに履歴書を(社)十日町地域シルバーセンター(☎ 7 5 8 ⅰ 4 8 0 9)

第25回黄桜の丘桜まつり
短歌を募集しています

4 月 29 日(昭和の日)に黄桜の丘公園(宮中)で行う短歌発表会の短歌を募集しています。入選作品はまつりで当日に発表・表彰されます。 ● 歌題 Ⅱ 黄桜・信濃川・春近し ● 応募方法 Ⅱ はがきに住所・

募集



「森の学校」キヨロロ
3月の里山体験プログラム

日 時・テーマ	
6 日(日)	午前 10 時 ～ 午後 3 時 布ぞうり作り
13 日(日)	午後 1 時 30 分 ～ 3 時 里山の生き物探検
20 日(日)	午前 10 時 ～ 午後 3 時 飾りのわら細工作り
26 日(土)	午前 5 時 30 分 ～ 8 時 30 分 探鳥会(無料)

※ 小学 3 年生以下は保護者の同伴が必要です

- 入館料：大人 500 円、小・中・高生 300 円(市内小・中学生は無料)
- 参加費：大人 500 円、小・中・高生 300 円
- 集合場所・問合せ
キヨロロ ☎ 595-8311

広告掲載

平成23年度
新中1塾生 ^{4/4回} **募集!**
少人数クラス制(定員12名)
週2回(水・金 19:35～21:00)
指導教科：英語・数学 中心
(テスト前はその他教科指導あり)

小5～高3までの進学の為の塾

進学教室 **Schule** シュール

十日町市本町3 ヤマダヤビル

※その他学年も若干名募集しております。
詳しくは…

☎752-0470

での納付…6 か月前納 7 3 0 円、1 年前納 3、2 0 0 円 ▼ 口座振替…早割り(当月末振替) 50 円、6 か月前納 1、0 2 0 円、1 年前納 3、7 8 0 円 ● 口座振替の手続き(前納の場合) Ⅱ 3 月 9 日(水)までに、金融機関や郵便局などの窓口にある「国民年金保険料口座振替納付(変更) 申出書」に必要事項を記入し、その窓口へ提出 ● 持参するもの Ⅱ 年金手帳、預(貯) 金通帳、通帳届出印 ● 問合せ Ⅱ 六日町年金事務所(☎ 0 2 5 ⅰ 7 1 6 ⅰ 0 8 0 0)

分く…上越地域振興局 ● 問合せ Ⅱ 県選挙管理委員会(☎ 0 2 5 ⅰ 2 8 0 ⅰ 5 5 1 5)

所得税の確定申告は
お早めに

所得税の確定申告書の提出及び現金での納付期限は 3 月 15 日(火)です。期限までに申告しなかった場合は、納税額のほかに加算税が賦課される場合があるほか、延滞税を納付しなければなりませんのでご注意ください。申告書の作成は、国税庁ホームページから「確定申告書作成コーナー」をご利用ください。画面の案内に従って所得税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。 ● 問合せ Ⅱ 十日町税

務署(☎ 7 5 2 ⅰ 3 1 8 1)

経済的問題で悩んでいる
人のための電話相談会

気軽に相談してください。相談は無料で秘密厳守です。 ● 日時 Ⅱ 3 月 13 日(日)午前 10 時 ～ 午後 4 時 ● 相談電話番号 Ⅱ 0 2 5 ⅰ 2 2 2 ⅰ 3 1 9 1 (当日のみ・予約不要) ● 問合せ Ⅱ 新潟県司法書士会(☎ 0 2 5 ⅰ 2 2 8 ⅰ 1 5 8 9)

市報1月10日号
クロスワードパズル答え

「おんせんくろかん」
たくさんのご応募ありがとうございました。2 月 7 日(月)に応募総数 1 6 1 通(うち正解 1 6 0 通)の中から抽選を行い、5 人に賞品を発送しました。当選した皆さん、おめでとうございました。

むし歯のないよい歯の子

1 月の 3 歳児健診を受けた子 36 人
よい歯の子 住 所 保護者

滝根酒鈴蕪樋田久柴小高小池池渡石池田高尾渡廣高	沢津井木寛健花隆村保田花乃佳林内陽大康蒼	司明駿と人太純成奈太子歩簾菜と翔介空	(本町 2) (本町 6-1) (稲荷町 3 本通り) (稲荷町 3 南) (学校町 1) (田中町本通り) (昭和町 3) (中条下町) (川治上町 1) (城之古 1) (城之古 1) (城之古 2) (城之古東町) (城之古東町) (山本町 2) (千歳町 1) (桑原) (幸町) (発電所通り東) (元町) (千溝) (松代) (湯本)	梢暢潤龍文明真人隆英亮芳雄泰謙一政寛寛雅朗広恵修一準一尚也智和昌人佳男平
-------------------------	----------------------	--------------------	---	--------------------------------------

※ 保護者の承諾を得て掲載しています

情報館 3月のテーマ図書

情報館ではテーマ図書のコーナーを設けて、テーマに沿った図書を展示、貸し出しています。

- 【一般向け】
「**事実は小説よりも奇なり**」(『倒壊する巨塔』『限界集落』などノンフィクションの本)
「**知るほど なるほど**」(『正式名称大百科』『アラマタ大事典』など知っているようで知らない雑学の本)
「**どきどき はじめのいっば**」(『はじめてのおつかい』『いちねんせいのがつこうたんけん』などうれしくて少し不安な初体験の本)
「**茂市久美子を読む**」(『つるばら村』シリーズなどで知られる作家の作品を紹介 ※ 2 月 22 日(火)から展示)
- 【児童向け】

※ テーマは一部変更や追加場合があります

■ 問合せ 情報館 ☎ 750-5100



「給食に招待してくれてありがとう」と、児童たちの前であいさつを述べる樋口洋史さん（写真左1）と会員の皆さん。



おいしい野菜を提供してくれるお礼にと、子どもたちからは手づくりの招待状が届きました。



いつもは静かに給食を食べますが、この日だけは特別。深雪の里ファームの皆さんと楽しくいっしょに食事をしました。

中里熱中 この時 35 夢中

深雪の里ファーム

おいしい野菜を届けたい

昨年9月に設立し、中里地域の3小学校・1中学校に給食の食材を提供している深雪の里ファーム。約15の農家の皆さんが栽培した野菜を仕入れて学校に納入しています。「地域の皆さんが作った安全安心な野菜を子どもたちに食べさせたい」。この優しい思いが、活動の原動力となっています。

問合せ 代表 樋口洋史

☎ 763-3444

1月24日(月)と27日(木)、全国学校給食週間に合わせて深雪の里ファームの会員の皆さんが地域の小学校から給食の招待を受けました。「子どもたちから招待状が届いたときは、涙が出るほどうれしかったです。子どもたちに直接会っていっしょに給食を食べることで、食材を提供する者の責任を感じました」と話すのは、代表の樋口洋史さん(千溝・62歳)。

深雪の里ファームは、給食野菜の地産地消を目指して1年の試験期間を経た後、22年9月に設立しました。

試験時の中里地域では、地元産野菜の給食自給率は9・4%でしたが、試験納入を始めてから半年で17%まで増加しました。今では、13品目の野菜を9月から4月まで納品し、その間はほぼ毎日給食で使用されています。市では地元産野菜の給食自給率を23年度に30%に向上させる目標を掲げていることから、会員の皆さんもさらに意気込んでいます。

深雪の里ファームは、耕作放棄地減少による環境保全など、ほかの目標も掲げています。樋口さんは、「今年は授産施設の皆さんに作業を手伝ってもらうことを計画しています。地域を巻き込んで輪を広げたい」と、活動の思いは広がります。